

ペロリン



庄内地域地産地消通信

5月21日サポーター交流会の様子

知って得する一口講座



庄内観光
コンベンション協会
主幹 高山 良雄氏

7月から9月の間、JRとタイアップで観光キャンペーンを実施します。山形県は全市町村に温泉がある珍しい県で、おいしい食材も多くあります。

庄内は最近、映画(「たそがれ清兵衛」、「隠し剣鬼の爪」など)の舞台になっています。また、山居倉庫などの観光スポットもあります。この時期はただちや豆が旬の時期を迎えます。おいしい食べ物を紹介し、誘客をはかり、リピーターを増やしていければと考えています。

(去年の観光客データ、温海 24 万人、湯野浜 44 万人、庄内全体 100 万人程度、県全体では 350 万人でした。)

『山形限定』第2弾

キューピー

紅花たまごのマヨネーズ誕生

山形県産の紅花たまごを使用し、大石田町の工場で製造した。県民の嗜好性に合わせたマイルドな全卵タイプのマヨネーズだそうです。発売は6月上旬から。



今回のホテル提供地産地消弁当は「洋食卓月弁当」でした。

主なメニューは孟宗を使った洋風炊き込みご飯、庄内産豚の重ね焼き、ジャーマンオムレツ、だだちや豆うどんサラダ、酒田港鱈のフライ、山ウドのバジル和え、メロンとマスカルポーネクリーム メロン子スライス添えてした。

ペロりんマーク取得 弁当紹介



↑ミートデリカドーさんの弁当



↑本間弁当さんの5、6月限定の山の幸弁当



↑早坂食品さんの5月限定のこのぼり弁当



←後藤さん提供の湯田川孟宗など

→渡部さん提供のほうれん草



↑富樫さん提供の亀の尾清酒を使用したケーキ

総合支庁でも地産地消



総合支庁で販売した地産地消弁当です。ごはんは本楯産はえぬき・豚カツは平田産・田川産孟宗の煮物・朝日村産わらび浸してした。毎月メニューは異なりますが、オール庄内産です。毎月21日(21日が閉庁日の場合は、前日又は前前日の平日)に食堂で販売していますので、是非ご利用ください。

サポーター交流会2周年記念イベント

「旬まるかじり弁当」【告知】

来る6月21日で、サポーター交流会がスタートしてから満2年になります。そこで、2周年記念イベントとして、ちょっと趣向を変えて交流会を行います。

サポーターの方々から協賛をいただいて、参加者は、気に入ったものを容器に盛り付けて「旬まるかじり弁当」を完成させます。テーブル内で一番おいしそうに弁当を完成させた方の弁当の写真撮影を行い。プロジェクターで投影し、古庄シェフからアドバイスをいただくと考えています。

そこで、下記により協賛していただける方を大募集します。

＝庄内の旬、美味しさを皆さんに教えてください＝

●**事業所の皆様**: こだわりの1品を30人分ご用意いただけるとありがたいです。

●**生産者の皆様**: こだわりの野菜を提供してください。調理が必要な場合は事前に事務局に連絡してください。

●**消費者の皆様**: ご家庭で普段作られているこだわりの1品がありましたら、お持ちいただけるとありがたいです。

サポーター交流会は参加者みなさんひとりひとりが主役です。みなさんで2周年記念イベントを成功させましょう。

おいしい庄内 旬まるかじり隊 (NO.1)

開催のお知らせ

- **日 時**
平成 16 年 7 月 27 日(火) 9:20～15:30(予定)
- **場 所**
集合場所: 庄内総合支庁
見学場所: 鶴岡市周辺(事務局で用意したバスで移動します)
- **内 容**
今年度は加工体験や伝統料理など、実体験を取り入れた内容にしていきます。
今回の内容は。
①エリンギ②メロン③プロの料理見学
④東京第一ホテル鶴岡でランチ⑤花卉
※受け入れ農家の事情や、当日の天候等により内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- **参加負担金**
一人2,000円
- **申込み方法**
別紙申込み用紙により郵送又はFAXで申し込みしてください。申込みが多数の場合は、初参加の方を優先した上で、申込み順とさせていただきます。参加の可否は事前にお知らせします。
- **申込み締切り**
平成 16 年 7 月 13 日(火)

「地産地消推進員からのつぶやきコーナー」

ある調査によれば、全国の自治体での地産地消の取り組みは、1位直売所、2位農産加工、3位学校給食、4位食農教育、5位伝統料理だそうです。

平成14年の県内の直売所161ヶ所中庄内は49ヶ所を数え、うち常設は23ヶ所で、農産加工と共に県の半分以上を占める勢いです。

直売所や農産加工は、農家の女性が主役です。女性の生活者としての視点が農業情勢(特に流通)の変化を的確に捉えた結果でしょうか。

消費者の地場野菜への回帰は、技巧に走りすぎた生産、効率を重視しすぎた流通、見栄えを気にしすぎた消費者への反省として生まれたと言われるます。

考えてみれば、地産地消の関連事業はすべての女性がリーダーシップをとるものばかり・・・。

更に、食べ物を取りまく一連の問題から「食の安全・安心」がクローズアップされています。・・・男性の頑張るステージは、まだまだ先なのだろうか。(記 野口鉄雄地産地消推進員)

庄内地域地産地消推進サポーター交流会【6月21日(月)】のご案内 と地産地消情報提供のお願い

期日 平成16年6月21日(月) 時間 **午前11時00分**～午後1時30分

場所 東京第一ホテル鶴岡 会費 800円(昼食代)

内容 サポーター交流会2周年記念イベント～旬まるかじり弁当～

参加申込 別紙により6月16日(水)【必着】まで庄内地域地産地消推進本部に申し込みください。

庄内地域地産地消推進本部 事務局: 庄内総合支庁 農業振興課 園芸振興係 ☎0235(66)2111(内331)

別紙

庄内地域地産地消推進本部行き **【6月16日(水)必着厳守でお願いします】**

(FA : 0235 - 66 - 2535)

6月21日(月)のサポーター交流会参加申込書

お名前： (計 名)

住所(市町村名)又は所属(事業所)名：

参加される方で、会場にお持ちいただける地産地消情報がございましたらご記入ください。
生産物や加工品、我が家の地産地消料理、チラシやパンフなど、地産地消情報であれば何でも構
いません。

「旬まるかじり弁当」へ協賛していただける方は料理名を **6月10日まで**お知らせください。

-----切り取り線-----

庄内地域地産地消推進本部行き **【締め切り7月13日(火)】**

(FA : 0235 - 66 - 2535)

おいしい庄内旬まるかじり隊(NO.1)参加申込書

お名前

郵便番号

住所

電話番号

連絡事項